

エルヴィス・プレスリー

Elvis Presley

生年月日 1935/01/08

出身地 アメリカ／ミシシッピ州トゥーペロ

没年 1977/08/16

関連人物 プリシラ・プレスリー（元妻）
リサ・マリー・プレスリー（娘）

【バイオグラフィ】

■本名はElvis Aron Presley。父は農夫、母はミシン工場勤めという貧しい家庭に生れる（双子だったが兄弟は死産）。幼い頃からカントリー等に親しみ、5歳から教会のコーラスに参加。11歳で地元のだらみ大会で2位となり、父からギターを買ってもらう。やがてメンフィスに移り、高校卒業後、トラック・ドライバーになる。18歳の時、母の誕生プレゼントとして『マイ・ハピネス』を自前でEPにしたことからレコード会社の目に止まり、55年にプロ・デビュー。すぐさまメンフィスで火が付きRCAビクターと契約。瞬く間にティーン・エイジのアイドル的存在となって熱狂的支持を受けた（『ハートブレイク・ホテル』は週に12万枚もの売れ行きだったという）。56年にパラマウントに招かれ、同年FOXから「やさしく愛して」で映画デビュー。興行的に大ヒットして以降、多くの作品に主演。58年に召集され西ドイツに駐留。ここで空軍大佐の娘、プリシラと知り合い67年に結婚。しかし俳優として演技が出来るわけでもなく、型にはまった作品群は次第に飽きられ、ステージからも遠のいていたために再起不能の噂が流れたが、69年ラスベガスのショーでこれを払拭。70年の同ショーを記録した「エルビス オン ステージ」は世界的ヒットとなって“キング・オブ・ロックンロール”は完全復帰を果たした。しかしその3年後、長年の薬物摂取が原因で心臓発作を起こし、77年、メンフィスの自宅で死亡しているところを発見された。プリシラとは73年に離婚。プリシラはその後女優となり、愛娘リサ・マリー・プレスリーはマイケル・ジャクソン、ニコラス・ケイジと結婚したが共に離婚に至っている。

【フィルモグラフィ】

リトル・リチャード：アイ・アム・エヴリシング（2023）	出演
高嶺の花（2018）	主題歌, 歌
エルヴィス・プレスリー：ザ・サーチャー ～キング・オブ・ロックの魂の記録～（2018）	出演
エルビス・プレスリー 家族が語る素顔（2005）	出演
永遠のモータウン（2002）	出演
ジェームス・ディーン オフィシャル・バイオグラフィ（1996）	出演
エルビス／ザ・ロスト・パフォーマンス（1992）	出演
THIS IS ELVIS（1981）	出演
エルビス・オン・ツアー（1972）	出演
エルビス オン ステージ（1970）	出演
殺し屋の烙印（1969）	出演
バギー万才!!（1969）	出演
トラブル・ウィズ・ガールズ（1969）	出演
スピードウェイ（1968）	出演
ステイ・アウェイ・ジョー（1968）	出演
ブルー・マイアミ（1967）	出演
ダブル・トラブル（1967）	出演

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています。

データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。

Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.

GO!GO!GO!／ゴー・ゴー・ゴー (1966)	出演 :テッド・ジャクソン
フランキー and ジョニー (1966)	出演 :ジョニー
ハワイアン・パラダイス (1966)	出演
カリフォルニア万才 (1965)	出演
ハレム万才 (1965)	出演
いかすぜ!この恋 (1965)	出演 :ロニー・ビール
フロリダ万才 (1964)	出演
青春カーニバル (1964)	出演
キッスン・カズン (1964)	出演
ラスベガス万才 (1963)	出演 :ラッキー・ジャクソン
アカプルコの海 (1963)	出演
ヤング・ヤング・パレード (1963)	出演
ガール!ガール!ガール! (1962)	出演 :ロス・カーペンター
恋のKOパンチ (1962)	出演
夢の渚 (1961)	出演
ブルー・ハワイ (1961)	出演
嵐の季節 (1961)	出演 :グレン・タイラー
燃える平原児 (1960)	出演 :ペイサー・バートン
G I ブルース (1960)	出演
闇に響く声 (1958)	出演
監獄ロック (1957)	出演
さまよう青春 (1957)	出演
やさしく愛して (1956)	出演